

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 1-7 局・課名： 建設局道路整備課

事業名	橋りょう耐震強化事業	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額
					2,095,447
【目的】 市民の命と暮らしを守るため、南海トラフ巨大地震等の大規模災害時に、交通機能や橋に添架されているライフラインが寸断されないように、「命の道」となる緊急交通路・津波避難路等における橋りょうの耐震化を行い、災害に強いまちづくりを力強く推進する。 【内容】 東日本大震災を教訓に、今後想定される南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、次の橋りょう耐震3強化プログラムを推進する。平成32年度までに重要橋りょう150橋の耐震化完了を目指す。 ○緊急交通路等に架かる橋りょう耐震強化事業(対象135橋) ・緊急交通路や鉄道等に関係する橋りょうの耐震化【進捗率: 79橋/135橋→86橋/135橋】 ○大浜高架橋耐震強化事業(対象4橋) ・堺市で最も橋長の長い大浜高架橋(橋長約2km、橋脚65脚)の耐震化【進捗率(延長ペース): 36%→78%(3橋/4橋)】 ○津波避難路に架かる橋りょう耐震強化事業(対象11橋) ・大津波襲来に備え、市指定の津波避難路に架かる橋りょうの耐震化【進捗率: 3橋/11橋→4橋/11橋】 【今年度要求のポイント】 国土交通省は、緊急輸送ルート等の耐震化を今後5年間で重点投資することを盛り込んだ「国土交通省南海トラフ巨大地震対策計画」を平成26年4月に公表した。これに伴い、平成28年度においても、平成27年度に引き続き、国庫補助金を当事業に重点投資することが予想されることから、市の財政負担を軽減するためにも、この重点投資期間を機に捉え、最大限の事業を実施し、市民の安全・安心の早期実現を図る。	債務負担行為 期間 H28 ~ H31 要求額(千円) 390,000	主な要求内容 (単位:千円)			
		項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等
	工事	1,844,000	2,439,100	11橋	
	委託(工事)	482,000	187,900	4橋(JRを跨ぐ橋)	
	(詳細設計業務)	38,000	75,000	16橋	
	(南海トラフ検討業務)	50,000	24,000	4橋	
	(第二今池橋)	-	18,000	1橋(JRを跨ぐ橋)	
	工事監理業務	45,000	45,000	4橋	
	負担金(工事)	85,000	70,000	1橋(大阪市)	
	合計		2,544,000	2,859,000	
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(~27年度)】 平成26年度より、3つの橋りょう耐震事業を実施。 平成27年度末整備率55%(82橋/150橋)		【28年度】 工事予定数 15橋 整備率62%(93橋/150橋)		【今後予定(29年度~)】 平成32年度に重要橋りょう150橋の耐震化完了を目指す。	
その他 特記事項					
みんなの審査会対象外 関連事業： 橋りょう長寿命化修繕事業					